

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市山田地区活性化センター
	所在地	平戸市生月町山田免712番地1
	所管課	農林整備課
指定管理者	名称	山田地区自治会
	所在地	平戸市生月町山田免994番地
	業務内容	(1)地域活動促進のための施設及び設備の提供・管理 (2)その他必要な管理運営業務
ホームページURL		
指定期間		令和4年4月1日～令和8年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度	年度
開館等日数(日)	163	181	202		
利用者数(人)	3,309	3,383	3,769		
前年度比(人)	-	74	386		
前年度比(%)	-	102.2	111.4		
利用料金(千円)	177	183	244		
前年度比(千円)	-	6	61		
前年度比(%)	-	103.4	133.3		

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度	年度
収入	指定管理料	899	863	1,073		
	料金収入	177	183	244		
	自主事業収入					
	その他の収入	137	133	198		
	計	1,213	1,179	1,515		
支出	人件費					
	維持管理経費	1,208	1,168	1,509		
	自主事業経費					
	その他の経費	5	11	6		
	計	1,213	1,179	1,515		
収支(収入-支出)		0	0	0		

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
アンケート用紙の配置を行っている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・台風接近時の避難所開設の要望を受け、1回の避難所開設を行った。 ・和室の空調が正常に作動していなかったため、点検、調査を行い、市へ予算要望を行った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
・新型コロナウイルス感染症対策で、非接触型のアルコール消毒、ハンドソープを補充・更新した。 ・敷地内に自動販売機の設置を行った。 ・災害時に着用する防災ベストを購入し、山田地区活性化センターへ備え置いた。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
・電気料削減のために今より安価な電力会社に契約変更を行った。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
予定以上の利用により、適正な管理運営を図ることができた。 今後も利用料収入の確保と施設の点検管理、定期的な清掃に努め、利用者目線で施設の維持管理を引き続き行って参りたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上
昨年度に引き続き、コロナ感染拡大防止による三密対策の実施及びコロナ感染症消毒材等の設置による感染防止措置により利用者の安全性が確保され、適正な施設運用がなされていた。 また、自主事業として自動販売機を設置し、利用者の利便性の向上を図っている。
経費削減の取組
電気料の高騰に対しては、電力会社を変更し、経費削減に努めている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
適切な施設管理がなされているので改善事項は無し。

総合評価

A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。